

## 議 事 録

会議名	釧路市障がい者自立支援協議会 第2回 生活支援部会	
事務局	釧路市障がい福祉課 釧路市障がい者基幹相談支援センター	
開催日時	令和4年10月3日(月)	
開催場所	Zoom ミーティングを用いたオンライン開催	
出席者	部会員	出席者 29 名 高橋部会長(鶴が丘学園) 佐藤副部会長(ニチイケアセンター北都) 伊藤・種村・佐々木(すてっぷ) 遠藤(山百合) 奥山(SAKURA) 菊池(かがやき) 北川(丹頂の園) 島貫(アルケー) 菅原(釧路市音別町行政センター) 竹川(プルミエ) 西(大きな木) 福井(さわらび学園) 平間(釧路市社会福祉協議会) 藤山(くしろ地域生活支援センター) 町田(ゆあん) 松田(ぼこあぼこ) 松田(いまい) 三田(かん月えん) 宮澤(ケアホームOK) 森江(サハスネット) 吉川(しろくま愛国) 今野(ぷろぐれ) 成田(中標津支援学校) 堀・青山・小形(鶴野支援学校) <span style="float: right;">(敬称略)</span> <span style="float: right;">議事録：井上副部会長(あゆみ)</span>
	その他	なし
	傍聴者	なし
	事務局	出席 3 名 障がい福祉課：高杉主事 釧路市障がい者基幹相談支援センター：金子 細野
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 開会</li> <li>2. 挨拶 釧路市障がい者自立支援協議会 生活支援部会長 高橋 修</li> <li>3. 議事 <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 報告事項 令和4年度 第1回生活支援部会結果</li> <li>2) 協議事項 令和4年度 生活支援部会の研修に向けた検討 <ol style="list-style-type: none"> <li>①グループワーク</li> <li>②グループワークの全体共有</li> </ol> </li> </ol> </li> <li>4. その他</li> <li>5. 閉会</li> </ol>	

# 議 事 内 容

## 1. 開会

## 2. 部会長挨拶

鉏路市障がい者自立支援協議会 生活支援部会長 高橋 修

## 3. 議事

### ○部会長より

#### 1) 報告事項

令和4年度 第1回生活支援部会結果（別紙1～グループワークの結果資料を参照）

- ・事前アンケートを元に居住系、日中活動系、訪問系とサービス種別ごとに分かれグループワーク行なったが、「困難事例の対応の仕方」や、「障害特性の理解」、「事業所内での高齢障がい者への支援の仕方について」等の項目に関し意見が出されていた事を報告。

### ○部会長より

#### 2) 協議事項

令和4年度 生活支援部会の研修に向けた検討（別紙2～高齢障がい者支援について各事業所で感じている事、困っている事に関し、事前アンケート結果資料を参照）

- ・第1回生活支援部会でのグループワークの中で高齢者への支援に困難さを抱えているという意見が比較的多く聞かれた事から、今回の部会参加申し込みの際にアンケートにて高齢障がい者の方への処遇に関し、より具体的な課題などを募っている。  
それらを参考に、どのような内容の研修を受けるとよりよい実践に繋がるのかグループワークにて協議。

### 【グループワークの結果】

#### ①訪問系

- ・対象者の方により病気や認知の特性等、状態像が異なる事から、それぞれ対応方法が違い上手くいかず困ってしまう事があるが経験ある人からのアドバイス等を参考にし支援を進めている。
- ・支援学校教員からは、一般就労になるのか福祉的就労になるのか等、生徒の状態像に応じた進路選択の判断に悩むケース等があるとの事。
- ・研修内容としては、身体介護、介護スキル等の知識を身に付けたい。

#### ②居住系

- ・介護スキルなど、対象の方にとって本当に必要なのか必要でないのか判断が難しかったり、又、身体機能の低下を自覚されていない方に対応する際、介護を受け入れて貰えない等、対応

## 議 事 内 容

に苦慮している。

- ・高齢者サービスとの連携等を取りながら、各医療機関や第三者の方の助言やアドバイスを受けながら進めている。
- ・研修内容として、介護や介助の仕方に関し実際の現場ではどのように行われているのか等、実践的な話を聞きたい。併せて、高齢化に伴う身体機能や認知機能の低下が現実的に見られてきている中、基礎的な介護の実践研修や介護スキルアップ等、今後を見据えても必要な研修。研修方法としてスキルや経験年数に応じグループ分けした研修を提案したい。

### ③日中活動系

- ・事業所毎に高齢障がい者に関し課題など出し合っている。
- ・研修内容としては、今後の高齢化に伴う疾患に関する知識、又、高齢化に伴い機能低下された方に対し具体的な支援員の関り方、嚥下機能低下へ対応方法、疾病予防の為の摂取カロリーや塩分量に関して学びたい。

※これらを元に生活支援部会役員会にて、12月開催予定の研修内容を協議する。

○事務局より

### 4. その他

- ・釧路市障がい者基幹相談支援センター主催の研修会を11月23日(水)に行う予定。講師として又村あおい氏を招き午前、午後の二部構成、意思決定支援に関わる研修内容。

### 5. 閉会

以上